

## テーマ 地域における男女共同参画

住みよい地域をつくるためには、年齢や性別に関わらず、すべての人が自分たちの地域に関心を持ち、一緒になって地域の福祉や教育、環境などの問題に取り組む必要があります。地域活動の中で女性の意見が取り入れられているか、いつも「男性が主体、女性は補佐役」という状態になっていないか、地域の皆さんで考える機会となるような講座事例を形式別にピックアップしました。

タイトル・形式・主催者・参加人数・開催日	講師名	内容
地域でできる男女共同参画って！？ <b>【ワークショップ】</b> 舞鶴（校） 36人（女25・男11） 2016年11月19日	佐々木 喜美代 （アジアン・エイジング・ビジネスセンター上席研究員）	地域の子どもから高齢者、そして男女みんな楽しんでながらできることを考えるワークショップを実施。
まちづくりに女性の参画をすすめよう <b>【講演】</b> 壱岐南（校） 27人 2016年11月9日	角 博美 （西区西陵校区自治協議会会長）	西区でただ一人の女性自治協議会会長に、女性の参画の必要性について学んだ。
地域活動ハンドブックを活用しよう！ ～地域の男女共同参画の進め方～ <b>【講演】</b> 早良区Dブロック 60人 2016年2月6日	富永 桂子 （NPO法人ジェンダー平等市民の会理事長） 山田 雄三 （福岡大学 福岡・東アジア地域共生研究員）	「男女共同参画地域活動ハンドブック」を活用して、地域での男女共同参画活動の進め方について講演。
とともに暮らしともに創る ～女性の参画で社会も地域も変わる～ <b>【講演】</b> 北崎（校） 48人 2016年6月11日	中嶋 玲子 （元福岡県男女共同参画センター・あすばる館長）	男性と女性の固定的役割分担意識からくる地位の格差。自らが変わることにより認め合い、尊重する関係へと変化することについて学んだ。
男女共同参画からみた志賀神社 <b>【講演】</b> 香椎（校） 53人（女45・男8） 2017年3月4日	平澤 恵子 （志賀海神社榑爾直）	男女共同参画の意識をもつことと、地域での活動について学んだ。

【 】内は形式、（校）は校区男女共同参画推進組織、（公）は公民館の略。

